

授業科目名・形態	日常生活支援技術演習IX（住環境）演習	必修・選択の別	選択
担当者氏名	工藤 久・石岡和志	開講期	3年前期 単位数 1

### 【授業の主題】

尊厳の保持や自立支援、生活の豊かさの観点から、本人主体の生活が継続できるよう根拠に基づいた介護実践を行なうための知識・技術を習得する学習とする。なお本演習では日常生活支援技術のうち、「自立に向けて、その人らしく生活できる住環境の整備」について学ぶ。

### 【到達目標】

- 1) 住まいの多様性を理解するとともに、生活の豊かさや自立支援のための居住環境の整備について基礎的な知識を理解する。
- 2) 各種施設（特養施設、グループホーム、ユニットケア等）の居住環境について理解する。

### 【授業計画・内容】

- 第1回 居住環境整備の意義と目的（工藤）
- 第2回 「住まい」の役割と機能（工藤）
- 第3回 生活空間と介護①日本の「住まい」と「住まい方」の歴史（工藤）
- 第4回 生活空間と介護②高齢者の行動特性の理解（工藤）
- 第5回 生活空間と介護③障害者の行動特性の理解（工藤）
- 第6回 ICFの視点に基づく居住環境のアセスメント（工藤）
- 第7回 施設における居住環境の特性①（工藤）
- 第8回 施設における居住環境の特性②（工藤）
- 第9回 施設における安全で心地の良い生活の場づくりのための工夫（石岡）
- 第10回 居宅における安全で心地の良い生活の場づくりのための工夫（石岡）
- 第11回 快適な居住環境の確保（石岡）
- 第12回 住宅改修の実際（バリアフリー）（石岡）
- 第13回 住宅改修の実際（ユニバーサルデザイン）（石岡）
- 第14回 居住環境整備での他職種との連携（石岡）
- 第15回 まとめ（工藤、石岡）

### 【授業実施方法】

演習形式で行う。

### 【授業準備】

教科書を事前にチェックして、用語などを調べておいてください。

【主な関連する科目】 介護の基本、社会福祉概論Ⅰ、高齢者福祉論Ⅰ、障害者福祉論Ⅰ

### 【教科書等】

新・介護福祉士養成講座 生活支援技術Ⅰ第3版 中央法規

### 【参考文献】

- ・児玉桂子，高齢者居住環境の評価と計画，中央法規出版

### 【成績評価方法】

筆記試験 70%、レポート等 20%、平常点 10%による総合評価とする。

### 【学生へのメッセージ】

介護が必要な人のための居住環境を快適にするにはどうすればいいのか考えてみてください。